



学校だより



No. 62

H31.2.14 発行

## 新時代を築く～児童生徒会役員選挙～

児童生徒による自治活動のリーダーを選出する

立会演説会と選挙が12日（火）に行われました。



会長候補者は、岩田佑平さんと田中章惺さん。2人とも開校3年目を碩田学園勝負の年と位置付け、公約を堂々と主張していました。

岩田さんは「オアシス運動」を提唱。もともと「おはよう、ありがとう、しつれいします、すみません」の4つの言葉の頭文字をとった運動ですが、いろいろな挨拶のことががあるので、それを「大きな声で、明るく、自然に、進んで」という意識で挨拶しようと訴えていました。また、田中さんは「あいさつ、学校愛、助け合い」の3つの“あい”のある学校にしていきたいと思います。応援者も候補者のどういうところがリーダーとしてふさわしいと思うのか、しっかりとアピールできていたし、入場や聞く態度も良く、とても素晴らし演説会でした。会場の後方では、4月から児童生徒会活動に加わる4年生も熱心に聞いていました。

### 2019年度I期児童生徒会長

田中章惺さん（新9年）

- 新9年副会長 徳谷史晃 諫山桃子
- 〃8年副会長 斉藤智亜 井上優花
- 〃7年副会長 後藤和豊 首藤百結
- 〃6年副会長 江口拓希 林田みなみ



## 目先の損得より…

## ♡バレンタインデーってどんな日？

2月14日がどんな日なのか調べてみました。

西暦269年、今から1750年も前のローマ帝国時代に、兵士が自由に結婚することを禁止する政策がありました。これに反対したバレンタイン司教が処刑されたこの日が基督教の行事に加えられました。これが恋人たちの愛の誓いの日となったそうです。因みに、この日に女性が男性にチョコレートを贈る習慣は日本で生まれた独特の風習のようです。西洋では、この日に男性が女性にプレゼントをするのが普通なのだそうです。

8日（金）午後8時に8年進路保護者会をしました。

人生は常に選択の連続。中でも、進路の選択は将来の人生設計や生き方において

重要な意味をもつ重大な選択となります。

保護者代表の富田さんがごあいさつの中で「まだまだ先のことと思っていましたが、あっという間です。あと一年はきっと、更に早いスピードで時が過ぎると思います。主人公は生徒の皆さん。一生懸命頑張るわが子を応援しない親はいません。頑張ってください。」とおっしゃいました。ほんとうにその通りですよ。

逸話をひとつ紹介しました。昔々、武将が2人の家来に「褒美を遣わす。今すぐ千両箱を受け取るのと、初めの日に1両、翌日に2両、次は4両、そのあとも倍、倍というように、あと10回これ続けるのと、どちらが良いか。」と尋ねた。家来Aは「3日たってもわずか7両か。千両箱の方が得だ。」と考えた。家来Bは後者を選んだ。さあ、二人の家来はこのあとどうなるのか。

あなたならどちらを選びますか？ 実は、後者の方法だと10日後には累計で1,023両に達し、千両を超えるのです。「あと10回これ続ける」と最終日までの累計はなんと8,191両にもなるのです。目先の勘定だけで判断した家来Aは残念な選択をしてしまったということになります。

正しい選択には、目先の損得に惑わされず真実を見抜く力を磨くことが大切ですね。

\*倍、倍に増加していくとどうなるか計算してみると…

1, 2, 4, 8, 16, 32, 64, 128, 256, 512

ここまで合計すると1,023となり10回で1,000を上回りますね。その先は…11回目1,024、12回目2,048、13回目4,096（累計8,191）ですね。

